

CIF20 千歳科学国際フォーラム

Chitose International Forum on Science & Technology



CIFとは、公立千歳科学技術大学が主催となって開催する国際フォーラムです。
 CIF20では地域の調和ある発展のキーとなるであろう「持続可能な社会に向けた自然との共生の知恵<北方圏の交流>」、
 「命とくらしを守るまちづくり ～“いつもの便利”と“もしもの備え”」をテーマとし、
 地域貢献プログラム「Smart Nature City ちとせ」について地域の皆様とともに広く議論を進めてまいります。

2019年

10月14日 月・祝

- 時間 / 9:15～18:00 (受付開始 8:45)
- 会場 / ホテルグランテラス千歳
- 聴講無料 / 入退場自由

招待講演

「アイヌ民族による土着的アイデンティティの再構築：
 北海道のアシッチェノミー新しい鮭を迎える儀式～を例に」
 北海道大学 メディア・コミュニケーション研究院 博士(社会人類学) 特任准教授
 クレルク リュシアン・ロラン 氏



特別講演

「自然資本を大切に作る町づくり
 ～SDGsとESGの視点から考える持続可能性～」
 日経BP 日経ESG編集 シニアエディター 日経ESG経営フォーラム
 プロデューサー 富山大学客員教授 藤田 香 氏



プログラム

CIFセッション

- 9:15- 9:20 開会挨拶
- 9:20-10:30 ポスターセッション (Oral)
- 10:30-12:00 招待講演①「アイヌ民族による土着的アイデンティティの再構築：北海道のアシッチェノミー新しい鮭を迎える儀式～を例に」
- 12:00-12:30 招待講演②調整中

SNCセッション

- 13:25-13:30 開会挨拶
- 13:30-14:10 特別講演「自然資本を大切に作る町づくり～SDGsとESGの視点から考える持続可能性～」
- 14:10-14:45 招待講演①「千歳市における地域強靱化～“いつもの便利”と“もしもの備え”～」
- 14:45-15:15 招待講演②「動く家=スマートモデュロを活用した防災家バング事業の概要について」
- 15:15-15:45 招待講演③「持続可能な千歳の創造に向けて」
- 15:45-17:00 パネルディスカッション
- 17:00-18:00 ポスターセッション (Exhibition)

CIF20
 千歳科学国際フォーラム
懇親会

- 時間 18:00～20:00
- 会場 ホテルグランテラス千歳
- 懇親会費 3,000円 ※要事前申込

聴講申込、最新情報は特設Webサイトから！

詳細は特設Webサイトから！

<https://cif.chitose.ac.jp/>

※聴講は当日のご参加も可能です。

お問い合わせ TEL: 0123-27-6044 メール: cif@photon.chitose.ac.jp (公立千歳科学技術大学 教育連携・研究支援課)



裏面も見てね!!





CIF20 千歳科学国際フォーラム

Chitose International Forum on Science & Technology



CIFセッション

持続可能な社会に向けた自然との共生の知恵<北方圏の交流>

招待講演

「アイヌ民族による土着的アイデンティティの再構築：北海道のアシリチェプノミ―新しい鮭を迎える儀式―を例に」
北海道大学 メディア・コミュニケーション研究院 博士(社会人類学) 特任准教授 クレルク リュシアン・ロラン 氏



今日の日本の人口およそ1億2623万人に対し、アイヌ民族の人口はおよそ2万5千人と公表されている。世界中の多くの先住民族と同様に、アイヌ民族もまた、文化変容によって覆われてしまった過去を、再び自分たちの手に取り戻そうと奮闘している。アイヌ民族の文化変容は主に、強引な同化政策を進めた国家権力によって引き起こされたものである。しかし、その文化変容は部分的なものにすぎず、今日アイヌ民族は、日本的なものの只中にありながら、自分たちの特殊性を十分に意識し、独自の文化的混交を力に変えながら、若い世代を中心として、自民族のアイデンティティを再構築する挑戦を行っている。その際、自民族の過去を再領有するためのよすがともなっているのが、伝統的な儀式の記憶である。とりわけ、新しい鮭を迎える儀式アシリチェプノミは、アイヌ民族の行う年中行事の一つのハイライトとなっている。この儀式は、人間と環境との関係が良好に保たれるために、アイヌ民族が長年繰り広げてきた社会文化的でエコロジカルな闘争を、十全に体現しているのである。

SNCセッション

命と暮らしを守るまちづくり ～“いつもの便利”と“もしもの備え”～

特別講演

自然資本を大切に作る町づくり ～SDGsとESGの視点から考える持続可能性～
日経BP 日経ESG編集 シニアエディター 日経ESG経営フォーラム プロデューサー 富山大学客員教授 藤田 香 氏



産業界では自然を大切に作る「自然資本経営」が広まりつつある。こうした経営はSDGs(国連の持続可能な開発目標)に貢献し、ESG投資を呼び込むことにつながる。町づくりでも、SDGsやESGの視点から持続可能性を考えることが重要になってきた。

招待講演

「千歳市における地域強靱化 ～“いつもの便利”と“もしもの備え”～」

千歳市副市長 横田 隆一 氏

地震や台風、豪雨などの自然災害は大きな被害をもたらす、市民生活に大きな影響を与えます。このことから、千歳市では市民の命と暮らしを守るまちづくりを進めており、最近の災害事例と行政活動を紹介するとともに千歳市が取り組んでいる防災対策としてハード対策とソフト対策をご紹介します。



「動く家＝スマートモジュールを活用した防災家バンク事業の概要について」

株式会社アーキビジョン21 一般社団法人日本ムービングハウス協会 丹野 正則 氏

首都直下型地震や南海トラフ等、超大規模災害に備えて、通常時は、インバウンド向けホテルや防災訓練研修所等に使用され、いざ災害が発生すれば被災地へ緊急住宅レスキューを行うことをテーマに、防災家バンク事業を展開中。



「持続可能な千歳の創造に向けて」

一般社団法人千歳青年会議所 顧問 北海道中央葡萄酒株式会社 三澤 計史 氏

本年度千歳青年会議所にて行っているSDGsの推進に関わる取り組みの事例と、昨年北海道胆振東部地震が発災した際に青年会議所として行った支援活動について説明致します。



パネルディスカッション

“日常”と“非日常”から考える持続可能なSmart Nature Cityちとせ

特別講演、招待講演の4名の講師とともに地域の現在と未来について議論します。

モデレータ 公立千歳科学技術大学 下村 政嗣 パネリスト 藤田 香 氏、横田 隆一 氏、丹野 正則 氏、三澤 計史 氏



■懇親会 ■時間:18:00～20:00 ■会場:ホテルグランテラス千歳 ■懇親会費:3,000円 ※要事前申込

お問い合わせ TEL:0123-27-6044 メール:cif@photon.chitose.ac.jp(公立千歳科学技術大学 教育連携・研究支援課)